

## 住宅の気密性能試験結果(1)

依頼者	会社名又は氏名	藤雄 株式会社	電話	0748-32-8715
	住所	滋賀県近江八幡市出町162-2		

測定対象建物の概要			
建物の名称	I (高工亭)		
所在地	滋賀県彦根市		
竣工年月日	2019		
構造及び工法	在来木造工法		
建物の規模	地階床面積	- m <sup>2</sup>	
	1階床面積	54.86 m <sup>2</sup>	
	2階床面積	55.07 m <sup>2</sup>	
	3階床面積	- m <sup>2</sup>	
	延べ床面積	109.93 m <sup>2</sup> (A)	
開口部の仕様	窓	単層(引き違い・外開き・内開き)	
	玄関戸	外開き戸	
主な部位の気密層の仕様			
建物概要図	別紙添付図面の通り		
透気量を測定した位置	添付平面図に示す		

測定時の建物条件				
	部位	方法	確認	特記事項(左欄以外の処理)
1	建物外皮にあるドア・窓	ロック施錠だけ	○	
2	天井・床下改め口	普通に閉めた状態	○	
3	郵便受け	普通に閉めた状態	○	
4	車庫に通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
5	基礎と床の両方を断熱している 地下へ通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
6	換気レジスター	シャッター閉または目張り	なし	
7	台所レンジファン	シャッター閉または目張り	なし	
8	換気扇・天井扇	シャッター閉または目張り	なし	
9	FF式以外の煙突の穴	ダンパー閉または目張り	なし	
10	屋外に通じる排水管	封水または管口を目張り	○	
11	気中換気システムの給排気 ダクトの屋外側出入口	テープ処置または目張り	○	
12	建物外皮の外側にある開口部	普通に開けた状態	なし	
測定対象外にした部分(空間)の名称				
何まで延べ床面積(A)に含まれる床面積		- m <sup>2</sup> (B)		
床下・床下・小屋裏などの測定対象の換気床面積		20.41 m <sup>2</sup> (C)		
測定対象とした建物の実質延べ床面積(D)		S = 130.34 m <sup>2</sup> S = (A) - (B) + (C)		
測定対象とした建物の外皮内容積		V <sub>e</sub> =            m <sup>3</sup> (透気回数を決めるときに記入すること)		

(注) 確認欄には、各状態を確認後、○印を付けること

## 住宅の気密性能試験結果(2)

(建築 新築工事)

測定者・測定方法・測定装置							
事業所	株式会社 マーブックス	事業所登録番号	1500	測定者	高橋 宏	登録番号	07293-21
所在地	東大阪市吉田本町2-3-30				電話番号	072-962-3787	
測定方法	JIS A 2251 (透風機による住宅等の気密性能試験方法)による (漏風法) 透風機および圧力風の測定は、あらかじめ校正した測定装置を使用して行った						
測定装置	コーナー札幌株式会社 KNS-2500C型						

試験日時	2019年10月21日 14時00分						
測定時の環境	天候	晴れ	風速	m/s			(参考)
	室内温度	22.6 °C	風向				(参考)
	外気温度	20.4 °C	風速測定位置				(参考)
			気圧	hPa			(参考)

測定点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
圧力差: $\Delta P(\text{Pa})$	11.3	21.0	31.4	49.0	49.2					
通気量: $Q(\text{m}^3/\text{h})$	28	56	75	90	106					

総開口係数: $n$ ( $1 < n < 2$ )	1.11
通気率( $\Delta P=1\text{Pa}$ 時の通気量): $a$	3.3 $\text{m}^3/\text{h}\cdot\text{Pa}^{0.688}$
$\Delta P=9.8\text{Pa}$ における通気量: $Q_{9.8}$	25.7 $\text{m}^3/\text{h}$
係数: $b$	0.688
総相当隙間面積: $\Sigma A(\text{cm}^2)$	18 $\text{cm}^2$
相当隙間面積: $C(\text{cm}^2/\text{m}^2)$	0.1 $\text{cm}^2/\text{m}^2$

